

議会の活動

平成31年
(2019年)1月
臨時号

広報なごや 市会だより

市会だよりについて

市会だよりとは、市会の諸活動を広く周知することにより、議会への理解と関心を高めることを目的に発行しています。より分かりやすい紙面づくりを目指すため、平成22年6月号の市会だよりから、議員で構成する編集委員会を設置しました。

また、議会の活動に関する情報を市民のために積極的に公開・発信するため、平成23年度から市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしてまいりました。しかし残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められませんでしたので、平成30年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

名古屋市会の活動特集

市会だより1月号では、名古屋市会の活動特集として、正副議長からの新年のごあいさつや、議員定数削減のお知らせ、名フィルミニコンサート鑑賞の募集、名古屋市会の1年の振り返り、ホームページやインターネット中継のご案内などについてお伝えします。

正副議長からの新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。平成31年の年頭にあたり、市民の皆様にご挨拶と新年のお慶びを申し上げます。

さて、昨年は、10年に及ぶ復元工事を経て完成した名古屋城本丸御殿の完成公開や、名古屋城周辺に新たな交流やにぎわいを創出する金シャチ横丁のオープンなど、本市の都市魅力向上策が実を結んだ一年でありました。

こうした中、今後は、本市にとって世界から人を引きつける魅力的な国際都市へと飛躍するチャンスとなる2026年の第20回アジア競技大会の開催や2027年の品川－名古屋間のリニア中央新幹線開業が予定されており、その準備を加速すべき重要な時期として、未来につながる好循環を生み出す投資を積極的かつ戦略的に行っていく必要があると考えております。

その一方で、6月の大阪府北部の地震、7月の西日本を中心とした豪雨、9月の北海道胆振東部地震、気象庁が一つの災害との認識を示した記録的な猛暑など、各地でさまざまな災害による甚大な被害の発生を受け、本市においても南海トラフ巨大地震をはじめとする災害に備えた防災・減災対策は、一層の危機意識を持って進めていかなければならないと強く感じているところであります。

また、人口減少の本格化や高齢化の進行が見込まれる中、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりや、誰もが安心して暮らせるまちづくりなどにも、着実に取り組んでいかなければなりません。

名古屋市の会といたしましては、こうした認識のもと、今後とも議会としてのチェック機能をしっかりと果たしてまいるとともに、皆様のさまざまな声に耳を傾け、市民の視点から今何が必要であるかを見据えた政策立案・政策提言を行い、市民の皆様の生命と財産を守り、この地域の活力と元気を一層高めるため、全力を傾けてまいる所存です。

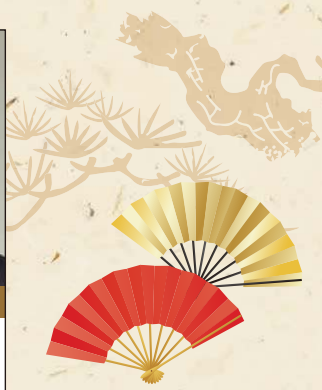
本年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



名古屋市会 議長
坂野 公 壽
(港区選出)



名古屋市会 副議長
木 下 優
(中川区選出)



名古屋市会の議員定数を「7人削減」!

～議会改革により現在の議員定数75人から68人へ～

- 名古屋市会では、平成28年2月定例会において、議会ではできる限り身を切る思いで削減に対応していくべきとの姿勢から、**現行の75人から7人減らし68人**としました。これは、旧法定上限数からの**減員率において、政令指定都市中トップ**とするものです。

- 次の名古屋市議会議員選挙(平成31年4月執行予定)から議員定数が変わります。

- 変更後の各区の議員定数は右の表のとおりです。



区 名	現 在	変更後
千種	5人	5人
東	2人	2人
北	5人	5人
西	5人	4人(1人減)
中村	5人	4人(1人減)
中	3人	3人
昭和	4人	3人(1人減)
瑞穂	3人	3人
熱田	2人	2人
中川	7人	7人
港	5人	4人(1人減)
南	5人	4人(1人減)
守山	6人	5人(1人減)
緑	8人	7人(1人減)
名東	5人	5人
天白	5人	5人
計	75人	68人(7人減)

本会議傍聴と名フィルミニコンサート鑑賞 募集のお知らせ

名古屋市会は、2月定例会に先立ち、本会議場において名フィルミニコンサートを開催します。「本会議傍聴」と「ミニコンサート鑑賞」を合わせて募集します。

本会議傍聴のみを希望される方も応募が必要です。

- 日 時 平成31年2月19日(火) 午前10時30分から
- 場 所 名古屋市会本会議場(市役所本庁舎)
- 演 奏 曲 目 チャイコフスキー／アンダンテ・カンタービレ
弦楽四重奏曲第1番ニ長調
作品11より第2楽章 (ほか)
- 応 募 方 法 往復はがきに希望人数(2人まで)・全員の住所・氏名・電話番号を記入し、市会事務局総務課(〒460-8508)までお送りください。(郵便番号と局・課名のみで届きます。)
- お問合わせ 市会事務局総務課 TEL 972-2083
- そ の 他 入場無料。応募者多数の場合は抽選。(複数枚の応募は無効となります。)



昨年のコンサートの様子

◆◆◆名古屋市会の1年を振り返って◆◆◆

1月

常任委員会
特別委員会

2月

2月定例会

3月

4月

常任委員会
特別委員会

5月

5月臨時会

常任委員会
特別委員会

6月

6月定例会

2月定例会では、翌年度の当初予算や、予算に関連する条例案の審議などを行いました。

2月定例会は、2月19日から3月19日まで開かれ、平成30年度当初予算(総額2兆7,032億円余)や、住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例案など93件について審議を行い、議決しました。

なお、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたやすため、33人の議員が質問を行いました。

3月11日(日)に議員総会を開会しました。

東日本大震災より7年を経過した3月11日に議員総会を開会し、発災時刻である午後2時46分に議場内の全員で黙とうを捧げました。



黙とうの様子

陸前高田市議会と友好交流協定を締結しました。

4月24日、議長と各会派議員で構成される議員団は、陸前高田市で行われた名古屋市と陸前高田市議会の友好交流協定締結式に出席し、名古屋市会では初めてとなる他都市議会との友好交流協定を締結しました。

5月臨時会では、市会の新しい構成などを決めました。

5月臨時会は、5月18日から22日まで開かれ、正副議長の選挙、常任委員会及び特別委員会の委員選任などを行い、市会の新しい構成などを決めました。

6月定例会では、条例案や補正予算の審議などを行いました。

6月定例会は、6月19日から7月4日まで開かれ、名古屋城天守閣木造復元に関する契約の締結や、民間ブロック塀等撤去助成を含む補正予算(総額2億1,875万円余)など24件について審議を行い、議決しました。

なお、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたやすため、29人の議員が質問を行いました。

▶ 名古屋市の主な出来事 ～ いずれも本会議での審議や、委員会での審査を経て実現したものです ～



3月29日 金シャチ横丁オープン



5月7日 東部児童相談所開設



6月5日 名駅救急待機所開設
(写真は、MEDIC ONE NAGOYA)



6月8日 名古屋城本丸御殿完成公開

7月

常任委員会
特別委員会

子ども市会

8月

常任委員会
特別委員会

9月

9月定例会

10月

常任委員会
特別委員会

11月

11月定例会

12月

常任委員会
特別委員会

市内に在住・在学している小学5・6年生を対象に「なごや 子ども市会」を開催しました。

子ども議員が、委員会(グループ)ごとに分かれて、現場視察や事前の話し合いをもとに、本会議でテーマごとに意見を発表しました。

また、子ども議員一人一人が書いた岩手県陸前高田市の子どもたちへのメッセージを送ることを議決しました。



子ども議員の皆さん



委員会での話し合いの様子

9月定例会では、前年度の決算の審査を行うとともに、条例案や補正予算の審議などを行いました。

9月定例会は、9月14日から10月17日まで開かれ、平成29年度決算の認定や、台風第21号による災害復旧に要する経費を含む補正予算(総額3億6,212万円余)など49件について審議を行い、議決しました。

なお、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたやすため、30人の議員が質問を行いました。

11月定例会では、条例案や補正予算の審議などを行いました。

11月定例会は、11月21日から12月10日まで開かれ、条例案や補正予算など22件について審議を行い、議決しました。

なお、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたやすため、28人の議員が質問を行いました。

詳しくは、平成31年2月発行予定の広報なごや市会だより第164号をご覧ください。

木下優副議長が陸前高田市を訪問しました

11月19日から20日にかけて、木下優副議長が岩手県陸前高田市を訪問し、8月4日の「なごや 子ども市会」本会議で議決された陸前高田市の子どもたちへのメッセージを届けました。

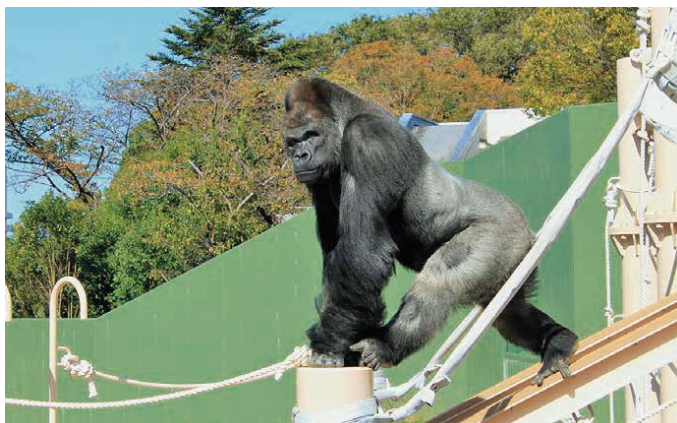


左:木下優 名古屋市会副議長
右:伊藤明彦 陸前高田市議会議長

▶ 名古屋市の主な出来事



8月19日 OCA総会(ジャカルタで開催)において第20回アジア競技大会の開催都市契約を締結
(左:第18回アジア競技大会(ジャカルタで開催)開会式 右:第20回アジア競技大会PRバナー)



9月6日 東山動植物園に新ゴリラ・チンパンジー舎オープン

定例会・臨時会と委員会の活動状況

定例会・臨時会(平成30年1月～11月定例会閉会まで)

2月定例会	5月臨時会	6月定例会	9月定例会	11月定例会	合 計
29日間	5日間	16日間	34日間	20日間	104日間

委員会(平成30年1月～11月定例会閉会まで)

	委員会(主な審査事項)	開会日数
常任委員会	総務環境委員会(市政の総合的な企画、環境保全、ごみ処理など)	31日
	財政福祉委員会(市の予算、医療、社会福祉、市立病院など)	43日
	教育子ども委員会(学校、図書館、子育て、保育所など)	38日
	土木交通委員会(道路、河川、公園、市バス、地下鉄など)	34日
	経済水道委員会(区役所、商工業、観光、水道、下水道など)	38日
	都市消防委員会(まちづくり、市営住宅、防災、救急、消防など)	33日
特別委員会	大都市制度・広域連携促進特別委員会(国の施策・予算に関する提案など)	6日
	防災・エネルギー対策特別委員会(大規模災害等への総合的な対策など)	5日
	産業・歴史文化・観光戦略特別委員会(重点的に活性化を図る分野の産業の振興など)	5日
	都市活力向上特別委員会(都心部等における戦略的なまちづくりなど)	9日
	公社対策特別委員会(名古屋高速道路公社等の公社の活動状況など)	9日
	安心・安全なまちづくり対策特別委員会(交通安全・地域の安全の確保など)	8日
	議会運営委員会(市会の日程や議案の取り扱いなど)	26日
	合 計	延べ 285日



名古屋市の委員会の開会日数は、
約800ある全国の市議会の中で最多を誇ります。
(平成29年実績)

定例会や臨時会の開催されていない期間も年間を通じて活発に活動しています

名古屋市会では、定例会や臨時会の期間内に議員が全員集まって行う本会議などのほか、委員会をはじめ年間を通じて活発な審査・調査などを行っています。ここでは活動の一部をご紹介します。

市の仕事のチェック



市が新しい仕事を行う場合などには、市から説明や報告を受けて質問や要望を行い、市の仕事をチェックします。

施設などの調査



市が新しく施設をつくった場合などには、実際にその場所へ行き、状況を調査します。

先進都市などの調査



今後のまちづくりの参考とするため、先進的な取り組みを行っている都市などを調査します。

市民や企業などの意見交換



市民や市の仕事にかかわりの深い企業などと、市民の暮らしに関する問題などについて話し合いをします。

名古屋市会のことをもっと知ろう！

名古屋市会では、議会の情報をいろいろな形で発信しています。ぜひご利用ください。

ホームページ

名古屋市ウェブサイト(市会情報)では、議員名簿や市会だよりのバックナンバーなどを掲載しています。また、本会議・委員会の予定日時、議案の審議経過・結果、可決された意見書・決議などについても随時更新して掲載しています。

なお、名古屋市会では、**平成29年度の1年間で155日の更新**を行いました。

名古屋市会

検索

コチラからアクセス

インターネット中継はコチラ

会議録・委員会記録はコチラ

名古屋市ウェブサイト(市会情報)

インターネット中継

本会議中継 (スマートフォンの場合)

インターネット中継 視聴画面

本会議・常任委員会・特別委員会は、インターネットで生中継と録画中継(過去1年分)を行っています。

なお、パソコンのほか、**スマートフォンやタブレット端末でも視聴**できます。

コチラからアクセス

会議録・委員会記録

会議録・委員会記録検索システム (スマートフォンの場合)

市会図書室

会議録・委員会記録検索システムでは、対象年・キーワード・発言者から検索ができ、過去の本会議・委員会の記録をご覧いただけます。

なお、本会議・委員会の記録は、市役所東庁舎1階の**市会図書室**においても閲覧することができます。

コチラからアクセス

定例会の概要(速報版)

定例会の概要をいち早くお伝えするため、編集委員会において定例会ごとに「定例会の概要(速報版)」を作成し、**定例会閉会から約一週間後**に配布しています。

なお、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。

コチラからアクセス

定例会の概要(速報版)

配布場所

- 市会図書室(市役所東庁舎1階)
- 市民情報センター(市役所西庁舎1階)
- 各区役所「区情報コーナー」
- 各支所 ●各市立図書館

傍 聴

本会議を傍聴するには

- ①本会議の当日、傍聴受付で傍聴券の交付申請をする。
 - 傍聴の申請は、開会予定時刻の30分前から受け付けています。
 - 傍聴受付は、議場東側と市役所本庁舎3階にあります。市役所本庁舎3階の受付は、バリアフリー対応受付です。
- ②傍聴券を受け取り、入場する。
 - 傍聴席は356席(車いす席は6台分)あります。

【お問い合わせ】

市会事務局総務課 TEL 972-2083

委員会を傍聴するには

- ①委員会の当日、市会事務局議事課で傍聴許可証の交付申請をする。
 - 傍聴の申請は、開会予定時刻の1時間前から受け付けています。
 - 市会事務局議事課は、市役所東庁舎2階にあります。
- ②傍聴許可証を受け取り、入室する。
 - 傍聴席は各委員会室に10席ずつあります。(議会運営委員会室の傍聴席は7席です。)

【お問い合わせ】

市会事務局議事課 TEL 972-2075

お詫びと訂正

平成30年12月発行の広報なごや市会だより第163号の3面「議案外質問から」内の岩本たかひろ議員の質問に対する答弁が誤っておりました。お詫びして訂正いたします。

岩本たかひろ 議員(自民)
キャッシュレスによる観光推進に向けた本市の考え方(誤)

答 弁 次期観光戦略において、キャッシュレス観光の推進について盛り込んでいく。今後は、関係局や民間事業者とも連携しながら、キャッシュレス決済拡大に向けて検討を進め、実証実験を市内観光施設などで今年度実施できるよう努力していく。(観光文化交流局長)

答 弁 次期観光戦略において、キャッシュレス観光の推進について盛り込んでいく。今後は、関係局や民間事業者とも連携しながら、キャッシュレス決済拡大に向けて検討を進め、**実証実験を市内観光施設などで今年度実施していきたい。**(観光文化交流局長)

編集後記

あけましておめでとうございます。
市民の皆様にごできるだけ見やすく、分かりやすい形で市会の情報をお伝えできるよう紙面づくりに取り組んでまいります。
これからも市会だより「議会の活動」をご覧いただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

編集委員一同

編集委員長 小出昭司 (自民・中村区)

編集委員 森ともお (民主・熱田区)

編集委員 沢田晃一 (公明・西区)

編集委員 さはいあこ (共産・緑区)

編集委員 佐藤あつし (減税・中区)

名古屋市ウェブサイト(市会情報) <http://www.city.nagoya.jp/shikai/>

広報なごや市会だよりは、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。